

三重大学における対面授業や実験・実習などにおける 感染予防対策について

三重大学危機管理委員会
2021 年 5 月 27 日承認

感染予防策の概要

三重大学の担当教員・学生が学内・学外における教育・研究活動を行う時には、「三重大学の教育・研究における担当教員・学生のための新型コロナ感染予防基本マニュアル」を遵守してください。

活動に参加する全ての学生・教職員等は「自己健康行動記録シート」等への記入を行ってください。この記録の保管や提出は、所属する学部・研究科等の取り決めに従ってください。

担当教職員は、活動を始める前に、体調不良者の有無を確認してください。

手指消毒は 70%アルコールによるものが基本となりますが、石鹼（ポンプ式を推奨）を使った丁寧な手洗いも感染予防に有効です。

消毒の方法等について、令和 2 年 6 月 4 日付の文科省からの指示（別添 1）を示します。トイレ・浴室などの清掃について、使用可能な製品（別添 2）とそれらを使った消毒法（別添 3）についても示します。

活動者の位置は、「1m 以上」の間隔をあけることを基本としますが、運動・スポーツなど、活動の種類によってはそれよりも接近したり、接触したりする状況が生じ得ます。このような活動では、接近や接触について記載された各種スポーツ協会ガイドラインなどを参照し、十分に検討してください。

このマニュアルにおける「担当教職員」は、活動に関連する教職員および研究グループの代表教員を含みます。

活動開始にあたっての注意

担当教職員は、授業を実施にあたって、体調あるいは健康上の不安（基礎疾患がある等）、感染リスクを極力避けたいという活動者の要望等についてあらかじめ把握し配慮する。

担当教職員は、毎回の活動前に「自己健康行動記録シート」等を提出させるかどうか予め検討し、活動者に通知しておく。

(1) 検温および体調不良者のチェック：活動に参加する担当教職員・学生

- ・ 受講当日には自宅で検温を行い、「自己健康行動記録シート」等に記録する。
- ・ 当日 37.5℃以上の発熱者、平熱より 1℃以上高い者、または体調不良を訴える者は参加しない。
- ・ 「自己健康行動記録シート」等の提出の指示があった場合、担当教職員に提出する。
- ・ 活動に参加する学生は、体調不良がある場合、「自己健康行動記録シート」等の提出の有無にかかわらず、担当教職員に口頭で申告する。
- ・ 担当教職員は、「自己健康行動記録シート」等の提出の有無にかかわらず、体調不良者がいないかどうか、活動に参加する学生に口頭で確認する。

(2) 手指の消毒：活動に参加する担当教職員・学生

- ・ 建屋および各教室に出入りする時には、その都度 70%アルコールなどで手指を消毒する。

(3) マスクの着用ルール：活動に参加する担当教職員・学生

- ・ キャンパス内では、なるべくマスクの着用をすることを推奨する。
- ・ 屋内では、マスクの着用を必須とする。
- ・ 但し、運動時および野外活動時は例外とする。
- ・ マスク着用時は、こまめな水分補給などにより、熱中症を予防する。

(4) 担当教職員は、実験器具や計測機械を使用する場合は、使い捨ての手袋や軍手を使用させる。作業用グローブなど使い捨てのできないものを使用するときは、使用後に消毒する。

- (5) 担当教職員は、可能であれば靴を履き替えさせる。
- (6) 担当教職員は、活動者の位置が 1m 以上離れるように配置を指示する。
- (7) 活動者の配置を追跡できるようにするため、講義等で座席に貼られた QR コードがある場合は登録システムを利用するなどして配置記録を残すように指示する（あらかじめ座席が指定されている場合には不要）。

活動前の注意（活動に参加する担当教職員・学生）

- (1) 使用する机、椅子、マイクなどを消毒用スプレーとペーパータオル等を使って清拭・消毒する。許可申請者が清拭・消毒を確認する。
- (2) ドアノブなど多くの人が触る部分は特に注意して清拭・消毒する。
- (3) 実験器具や測定機器の手が触れる場所も特に注意して清拭・消毒する。

同じ教室等で行った前の活動において、後述する「活動後の注意」における(1)から(4)までの清拭・消毒およびゴミ処理を行ったという連絡を当該活動の担当教職員が確実に受けている場合は、本項における(1)から(3)の清拭・消毒を省略することが可能である。担当教職員が確実な連絡を受けていない場合は、本項における(1)から(3)の清拭・消毒を行ってから活動に入る。

活動中の注意（活動に参加する担当教職員・学生）

- (1) 活動中は不必要な会話を控える。
- (2) 会話は 1m 以上離れて行う。ディスカッションや抄読会、食事や休憩などでも同様の注意をする。
- (3) 窓は可能な限り少しでも開け、常時換気させるのが望ましい。
- (4) 30 分から1時間に数分程度は大きく窓を開けて換気する。

- (5) ドラフトチャンバーなどがあれば、それを利用した排気も考慮する。
- (6) トイレや洗面は決められた場所を使用し、使用時に手指消毒を行う。
- (7) トイレや休憩後に再入室する際には手指の消毒や新しい手袋の使用など、最初の入室時と同じように行う。
- (8) 着替えは決められた場所を使用し、1m 以上間隔をあけて行う。
- (9) 食事や休憩は決められた場所で、交代で取るようにする。
食事中は対面での着席を避ける。
- (10) 活動中に発熱や体調不良が発生した場合、速やかに他の活動者と隔離し、休ませる。
 - ・ 軽度の症状であれば、速やかに帰宅させ、自宅において健康観察させたのち、「新型コロナウイルスが疑われる一般学生・教職員の対応フロー」に従って受診相談を行うのが基本の流れである。
 - ・ 症状が強い、あるいは判断に迷う時は、保健管理センターに相談する。
 - ・ 症状が重篤で、急を要すると判断される場合は、救急車を呼ぶ。
 - ・ 搬送方法は、症状が発生する場所(キャンパス内、遠方の実習場など)や症状の程度により異なる。担当教職員は予め起こりうる状況を想定し、どのようなケースではどのように搬送するのかを、予め検討しておく。

活動後の注意 (活動に参加する担当教職員・学生)

学生、担当教職員あるいは研究グループの代表教員は、

- (1) ドアノブなど多くの人が触る部分は、必ず清拭・消毒する。許可申請者が清拭・消毒を確認する。

- (2) 使用した机、椅子、マイクなどを消毒用スプレーとペーパータオル等を使って清拭・消毒する。
- (3) 実験器具や測定機器の手が触れる場所も清拭・消毒する。
- (4) ゴミは、種別にまとめ、さらに大きなビニール袋に入れて密閉し、室外に出す。

- (1) および(4)は必ず行う。
- (2) および(3)は、可能な限り行う。

担当教職員は、本項の(1)から(4)までを全て行ったのち、同じ教室等を使用する次の活動担当教職員に確実に消毒済の引き継ぎ連絡がなされた場合は、次の活動前の清拭・消毒は省略できる。確実な連絡がなされない場合は、次の活動前にも清拭・消毒を行う。

上記の講義や実験・実習以外の感染予防

- (1) 課外活動は申請許可制となる。
先に述べた「感染予防の基本的な対策」に加え、それぞれの課外活動の特性に応じた感染防止策を申請書に書き加える。
- (2) 生協食堂の利用、
 - ・ 生協では、出入り口での手指消毒、購入するとき間隔をあける、着席できる座席の制限、定期的な窓の開閉、割り箸の取り扱いなど、生協が作成した感染予防策を遵守する。
- (3) 食事ができる教室や共用スペースの解放
 - ・ 雨の日や猛暑の日には外で食事を摂るのは不可能なため、弁当を食べる場所として一部の教室や共用スペースを開放することを各部局で検討する。
- (4) バスでの移動（活動に参加する担当教員・学生全員）
 - ・ 当日は自宅で検温を行い、37.5℃以上の発熱者、平熱より1℃以上高い者、または体調不良を訴える者は参加させない。

- ・ 乗車前に手指の消毒をする。
- ・ バスの乗員数は、定員の 2 分の 1 を越えない範囲とする。
- ・ 座席の配置は、隣との間隔が 1m 以上間隔を空けるように配慮する。
- ・ 担当教員は、乗車する参加者の座席番号を記録、あるいは指定する。
- ・ 移動中は、マスクを着用する。
- ・ 冷房中であっても少し窓をあけ、常時換気を心がける。
- ・ 運転手および担当教員は、運転後に車内座席や手に触れる場所の清拭・消毒を行う手順を検討しておく。

(5) 宿泊に関わる注意事項

- ・ 活動に参加する担当教員・学生は、体温計を持参する。
- ・ 活動に参加する担当教員・学生は、宿泊中には毎日検温を行い、記録する。
37.5℃以上の発熱者、平熱より 1℃以上高い者、または体調不良を訴える者は当日の参加を見合わせる。
- ・ 宿泊する人数は、各部屋とも定員の 2 分の 1 を越えない範囲とする。
- ・ 担当教員は、宿泊する部屋と氏名を記録しておく。
- ・ 担当教員は、実習中もお互いの距離を 1m 以上空けるように指示する。
- ・ 活動に参加する担当教員・学生は、実習場、宿泊施設、食堂、トイレの出入時、および入浴時には、手指消毒をする。
- ・ 活動に参加する担当教員・学生全員は、室内ではマスク着用とする。
- ・ 担当教員は、食事や入浴の際、できるだけ分散させるように予め計画し、食堂では対面で会話しないよう配置を指示する。
- ・ 担当教員は、宿泊した後の清拭・消毒について、誰がどのような手順で行うかを検討しておく。
- ・ 消毒した後のゴミは大きなビニール袋に入れ、密閉する。
担当教員は、ゴミ袋の廃棄方法についても検討しておく

(6) 練習船の実習

練習船は特に密な状況を作りやすく、換気も困難であることから、より厳密な対応が必要になる。上記の感染対策に加え、以下の対策を講じる。

運行計画

- ・ 乗船者は概ね定員の 2 分の 1 を超えないものとする。
- ・ 乗組員は必要最小限の人数に制限する。
- ・ 海域は、2 日以内に松阪港に寄港できる範囲とする。

乗船前の健康観察

- ・ 乗船 2 週間前から県内または通学可能な自宅・下宿等に滞在し、「自己健康行動記録シート」等を記録する。
- ・ 乗船には (a) から (e) を満たすことが必要。
 - (a) 2 週間以内に風邪の症状や 37.5℃ 以上あるいは平熱より 1℃ 以上高い発熱がないこと。
 - (b) 2 週間以内に強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がないこと。
 - (c) 同居者に (a) 又は (b) の症状がないこと。
 - (d) 2 週間以内に入国制限措置及び入国後の行動制限をとっている国・地域への渡航歴がないこと。
 - (e) 新型コロナウイルス感染者と濃厚な接触歴がないこと。

※乗船者は、乗船前 2 週間の期間に、(a)～(e) を満たさないことが確認された場合には、実習担当教員に報告すること。

乗船時・乗船中

- ・ 乗船時当日、体温測定を行う。37.5 度以上の発熱者、平熱より 1℃ 以上高い者、または体調不良を訴える者は乗船できない。
 - ・ 体温計を持参し、乗船中は 1 日 2 回体温測定を行う。
 - ・ 乗船時は手指消毒を行い、乗船中も船内に出入りする時、操縦室、宿泊室、食堂、トイレ、浴室などに出入りする場合は、手指消毒する。
 - ・ 乗船中は、就寝、入浴、喫食以外の船室内ではマスクを着用する。船外においてはできる限りマスクの着用を推奨する。
 - ・ できる限りお互いに半径 1m 以上の距離を保つ。
 - ・ 食事は集中しないように分けてとる。対面で会話しない。
 - ・ 食事配膳時は、手指消毒の上、使い捨て手袋を使用する。
 - ・ 食事終了後、食堂の座席や出入り口のドアノブなどの消毒を行う。
 - ・ 船室内のドアノブなどの接触場所、浴室、トイレの消毒・清掃を行う。
 - ・ ゴミは分別して大きなビニール袋に入れ、しっかり密閉する。
-
- ・ 航海中に発熱などの感染症の症状が見られたら、個室に隔離し、直ちに航海を中止して松阪港に帰港する。

(7) 図書館の利用上の注意

- ・ 出入り口での手指消毒、マスクの着用、着席できる座席の制限、定期的な

窓の開閉、トイレでの手指消毒など、図書館が作成した予防策を遵守する。

(別添 1) 学校における消毒方法について (文科省)

別添

学校における消毒の方法等について示しますので、関係各位におかれては御一読をお願いします。

事務連絡
令和2年6月4日

各都道府県・指定都市教育委員会学校保健担当課
各都道府県私立学校主管部課
各文部科学大臣所轄学校法人担当課
附属学校を置く各国公立大学法人附属学校事務主管課 御中
構造改革特別区域法第12条第1項の認定を
受けた各地方公共団体の学校設置会社担当課
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課

学校における消毒の方法等について

学校再開に向けた新型コロナウイルス感染症対策等については、令和2年5月22日に発出した「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」において、学校の衛生管理上の留意事項を示し、学校における消毒の方法についても言及したところです。

この度、新たな情報を追加しましたので、下記に示す内容を参考にして、学校薬剤師等と連携し、適切な消毒を行っていただきますようお願いいたします。なお、この内容については、後日、「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」に追加します。

については、都道府県・指定都市教育委員会におかれては所管の学校（高等課程を置く専修学校を含み、大学及び高等専門学校を除く。以下同じ。）及び域内の市区町村教育委員会に対して、都道府県私立学校主管部課におかれては所轄の学校法人等を通じて、その設置する学校に対して、国公立大学法人におかれてはその設置する附属学校に対して、文部科学大臣所轄学校法人におかれてはその設置する学校に対して、構造改革特別区域法（平成14年法律第189号）第12条第1項の認定を受けた地方公共団体の学校設置会社担当課におかれては所轄の学校設置会社及び学校に対して、厚生労働省におかれては所管の高等課程を置く専修学校に対して周知されるようお願いします。

記

1. 日常的な消毒について

①消毒薬等について

・物の表面の消毒には、消毒用エタノールや0.05%の次亜塩酸ナトリウム消毒液*を使用し

ます。また、一部の界面活性剤で新型コロナウイルスに対する有効性が示されており、それらの成分を含む家庭用洗剤を用いることも有効です。

- ・次亜塩素酸水は、「次亜塩素酸ナトリウム」とは異なるものであり、新型コロナウイルスに対する有効性についてはまだ十分確認されていません。

*児童生徒等には次亜塩素酸ナトリウムを扱わせないようにしてください。

②消毒の方法について

- ・児童生徒等がよく手を触れる箇所（ドアノブ、手すり、スイッチなど）や共用物は1日に1回以上、消毒液を浸した布巾やペーパータオルで拭きます。
- ・トイレや洗面所は、家庭用洗剤を用いて洗浄します。
- ・消毒作業中に目、鼻、口、傷口などを触らないようにしてください。
- ・換気を十分に行います。

○エタノールを使用する際の注意点について

- ・エタノールを布等に含ませ、消毒対象を拭き、そのまま乾燥させます。
- ・揮発性が高く、引火しやすい性質があるため、電気スイッチ等への直接の噴霧は故障や引火の原因になります。

○次亜塩素酸ナトリウムを使用する際の注意点について

- ・次亜塩素酸ナトリウムで消毒する際は、必ず手袋を着用します。なお、ラテックス製ゴム手袋を使用する場合はラテックスアレルギーに注意が必要です。
- ・手指消毒には使用しないでください。
- ・色落ちしやすいものや腐食の恐れのある金属などには使用しません。
- ・非常にアルカリ性が高く、薄めた液でも材質によっては変色や腐食を起こす場合があることから、拭いた後は必ず清潔な布等を用いてしっかり水拭きし、乾燥させます。
- ・希釈した次亜塩素酸ナトリウムは使い切りとし、長時間にわたる作り置きはしないようにします。
- ・次亜塩素酸ナトリウムの噴霧は、吸ったり目に入ったりすると健康に害を及ぼす可能性があるため、絶対に行わないでください。
- ・製品の使用上の注意を熟読の上、正しく取り扱ってください。

○次亜塩素酸水の噴霧について

- ・次亜塩素酸水の噴霧器の使用については、その有効性及び安全性は明確になっているとは言えず、学校には健康面において様々な配慮を要する児童生徒等がいることから、児童生徒等がいる空間で使用しないでください。

○新型コロナウイルスに対して効果が確認された界面活性剤を含む洗剤について

- ・効果が確認された界面活性剤を使用している洗剤のリストが独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)のホームページ(<https://www.nite.go.jp/information/osirasedetergentlist.html>)

で公開されています。

- ・使用する際には、経済産業省及びNITEが作成したパンフレット「ご家庭にある洗剤を使って身近なものを消毒しましょう」(<https://www.nite.go.jp/data/000109484.pdf>)を参考としてください。
- ・手指、皮膚には使用しないでください。
- ・スプレーボトルでの噴霧は行わないでください。

2. 感染者が発生した場合の消毒について

児童生徒等や教職員の感染が判明した場合には、保健所及び学校薬剤師等と連携して消毒を行います。必ずしも専門業者を入れて施設全体を行う必要はなく、当該感染者が活動した範囲を特定して汚染が想定される物品を消毒するようにします。なお、物の表面についてのウイルスの生存期間は、付着した物の種類によって異なりますが、24時間～72時間くらいと言われており、消毒できていない箇所は生存期間を考慮して立ち入り禁止とするなどの処置も考えられます。

消毒は上記1を参考に行いますが、トイレについては、0.1%の次亜塩素酸ナトリウム消毒液または消毒用エタノールを使用して消毒します。

【参考】厚生労働省のホームページにおいて、新型コロナウイルスについて、「物の表面についてのウイルスは時間がたてば壊れてしまいます。ただし、物の種類によっては24時間～72時間くらい感染する力をもつと言われています。」とされています。

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html#Q2-1 「新型コロナウイルスについて 問1」より)

<本件連絡先>

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課
03-5253-4111 (内線 2976・2918)

(別添 2) 新型コロナウイルスに対して効果が確認された界面活性剤を含む洗剤について

直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム、アルキルグリコシド、アルキルアミノキシド、塩化ベンザルコニウム、塩化ベンゼトニウム、塩化ジアルキルジメチルアンモニウム、ポリオキシエチレンアルキルエーテルのいずれかを含む製品例

[illegible]

ライオン株式会社	レンジまわりのルック	住居(キッチン用)合成洗剤	アルキルアミンオキシド	
	ルックプラス バスタブクレンジング (クイック拭き取りの香り、フローリング剤の香り)	浴室用合成洗剤	ポリオキシエチレンアルキルエーテル	
	ルックプラス バスタブクレンジング 無イオン+	浴室用合成洗剤	ポリオキシエチレンアルキルエーテル	
	業務用塩カルクック (※業務用流通、Eコマースで入手可)	住居用合成洗剤	アルキルアミンオキシド	
ライオンハイジーン株式会社 (※業務用流通、Eコマースで入手可)	メディアロ バスクリナー	お風呂用合成洗剤	ポリオキシエチレンアルキルエーテル	
	メディアロ トイレクリーナー	トイレ用合成洗剤	ポリオキシエチレンアルキルエーテル	
ロケット石鹸株式会社	マイバスクリーナー	浴室用合成洗剤	ポリオキシエチレンアルキルエーテル	
	avesお風呂洗剤泡ロース	浴室用合成洗剤	アルキルアミンオキシド	
	マイトイレクリーナー	トイレ用合成洗剤	ポリオキシエチレンアルキルエーテル	
	スーパーバスクリーナー 4L	浴室用合成洗剤(業務用)	アルキルアミンオキシド	
	スーパートイレクリーナー 4L	トイレ用合成洗剤(業務用)	ポリオキシエチレンアルキルエーテル	

●台所用合成洗剤など

メーカー名(五十音順)	製品名	該当する界面活性剤	リスト追加日
NSファーマ・ジャパン株式会社	ファーマ ココロ 食器用洗剤 本体 280g	アルキルアミンオキシド	
花王株式会社	キュキュット ハンドマイルド	アルキルグリコソド	
	バフォーネ® (※販売会社:花王プロフェッショナル・サービス株式会社 業務用流通、ホームセンター、Eコマースで入手可)	アルキルグリコソド	
	セブツバキ® (※販売会社:花王プロフェッショナル・サービス株式会社 業務用流通、ホームセンター、Eコマースで入手可)	アルキルグリコソド	
	バクテリア®中殺菌剤 (※販売会社:花王プロフェッショナル・サービス株式会社 業務用流通、ホームセンター、Eコマースで入手可)	アルキルグリコソド アルキルアミンオキシド	
カネヨ石鹸株式会社	ソープ (フレッシュ、オレンジ、グレープフルーツ)	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	
	ハーブメント除菌オレンジ	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	
	台所用洗剤4L	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	
	台所用洗剤(パック・イン・ボックス)	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	
サンスター株式会社	台所用洗剤18L	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	
	輝き洗剤 キーラ	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	
セツ株式会社	ダイバークリーニング	アルキルアミンオキシド	2020/5/29
	ダイバークリーニングリッチ	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	
第一石鹸株式会社	パロゴン®	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	
	キッチンクラブ 濃縮フレッシュ除菌オレンジ	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	
株式会社トーカイ	キッチンクラブ フレッシュ 弱酸性ピンクグレープフルーツ	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	
	リースキン 台所用洗剤	アルキルグリコソド	2020/5/29
株式会社 ニイタカ	スーパーサセシ	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	
	マイソフコック	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	
プロクター・アンド・ギャンブルジャパン株式会社	マイソフ	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	
	ジョイ コンパクト (バレーンシアオレンジ、フロリダグレープフルーツ、ローマミント)	アルキルアミンオキシド	
	除菌ジョイ コンパクト (除菌、除菌の香り、スプレーングレインの香り)	アルキルアミンオキシド	
	ジョイ タンカ® (レモングラス&ゼラニウム、ベルガモット&ティーツリー、マイルドローズ&アムールベリ)	アルキルアミンオキシド	
マルフクメフィア株式会社	ジョイ タンカ® (除菌、除菌の香り、スプレーングレインの香り)	アルキルアミンオキシド	
	タイムリーフレッシュ K&R® 食器用洗剤 (オレンジの香り、レモンの香り、香料無配合)	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	
	タイムリーフレッシュ1/2	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	
	タイムリーフレッシュ (タイム、オレンジ)	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	2020/5/29
ミズエ株式会社	タイムリーフレッシュ (タイム、オレンジ)	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	2020/5/29
	スマイルチョイス 食器洗い洗剤 (オレンジの香り、レモンの香り、香料無配合)	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	2020/5/29
	タイムリーフレッシュコンパクト (タイム、オレンジ)	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	2020/5/29
	タイムリーフレッシュ 濃縮	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	2020/5/29
ライオン株式会社	チャーミー マジカ除菌+ (フルーティオレンジの香り、フレッシュグリーンアップルの香り、フレッシュビネグリの香り)	アルキルアミンオキシド	
	チャーミー マジカ除菌+ (フレッシュビネグリの香り、レモンピールの香り)	アルキルアミンオキシド	
	チャーミー マジカ速乾+ (シトラスミントの香り、ホワイトローズの香り)	アルキルアミンオキシド	
	チャーミー 泡のチカラ手垢しよアム	アルキルアミンオキシド	
	マレモン	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	
	チャーミーマイルド	アルキルアミンオキシド	
	業務用Magic®除菌+プロフェッショナル® (※業務用流通、Eコマースで入手可)	アルキルアミンオキシド	
	業務用マレモン+ (※業務用流通、Eコマースで入手可)	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	
	業務用ライオン® 濃縮+ (※業務用流通、Eコマースで入手可)	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	
	業務用ライオン® 除菌+ (※業務用流通、Eコマースで入手可)	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	
	セルシアコンク®	アルキルアミンオキシド	
	セルシア濃縮マイルド	アルキルアミンオキシド	
ロケット石鹸株式会社	マイフレッシュ	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	
	フレッシュ (オレンジ&タイム配合、弱酸性ピンクグレープフルーツ、フルーツ配合グリーンアップル)	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	
	フルーツ濃フレッシュコンパクト	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	
	エンジョイアワーズ台所用洗剤 (フルーツ、柑橘系)	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	
	マイキッチンK 4L	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	

日本石鹸洗剤工業会・日本石鹸洗剤工業組合提供データ及びメーカー提供データより抜粋(6/3現在)

※製品の「用途」は分類として記載したものです。具体的な用途や使用上の注意については、製品に記載された情報を確認の上、正しくお使いください。

※委員会にて有効性が確認された界面活性剤以外にも、新型コロナウイルスに有効な物質が存在する可能性があります。

検証試験によって新たに有効性が明らかになった物質については、ウェブサイトにて公表していきます。

※本リストに掲載されていない洗剤等にも、有効性が確認された界面活性剤が含まれている可能性があります。

対象となる界面活性剤を以下の濃度(住宅家用品用洗剤は使用時の濃度、台所用合成洗剤は100倍希釈時の濃度)以上含む洗剤等を製造・輸入されている事業者の方で、本リストへの掲載を希望される方は、dmf@kohonite.co.jp まで御連絡ください。

- ・直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム(0.1%)
- ・アルキルグリコソド(0.1%)
- ・アルキルアミンオキシド(0.05%)
- ・塩化ベンザルコニウム(0.05%)
- ・塩化ベンチコニウム(0.05%)
- ・塩化ジアルキルジメチルアモニウム(0.01%)
- ・ポリオキシエチレンアルキルエーテル(0.2%)

※本リストに掲載している洗剤等であっても、界面活性剤成分の要、市場における流通状況等によって、メーカー等からの申し出により、リストから削除される場合がございますので、洗剤等ご購入の方は、最新版のリストをご確認ください。

※本リストへの掲載は、業法における評価を意味するものではありません。事業者においては、商品の表示や広告において関連法規に注意して下さい。

令和2年6月3日現在
随時更新

新型コロナウイルス対策

ご家庭にある洗剤を使って 身近な物の消毒をしましょう

洗剤に含まれる界面活性剤で新型コロナウイルスが効果的に除去できます

試験で効果が確認された界面活性剤

- 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム
- アルキルグリコシド
- アルキルアミンオキシド
- 塩化ベンザルコニウム
- 塩化ベンゼトニウム
- 塩化ジアルキルジメチルアンモニウム
- ポリオキシエチレンアルキルエーテル

※ 新型コロナウイルスに、0.05～0.2%に希釈した界面活性剤を20秒～5分間反応させ、ウイルスの数が減少することを確認しました。詳細はNITEウェブサイトをご覧ください。
<https://www.nite.go.jp/information/osirase20200522.html>

※ これ以外の界面活性剤についても効果がある可能性があり、さらに確認を進めています。

ご家庭にある洗剤に、どの界面活性剤が使われているか確認しましょう

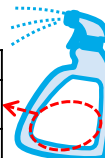
- 効果が確認された界面活性剤が使われている洗剤のリストをNITEウェブサイトで公開しています(随時更新)
<https://www.nite.go.jp/information/osirasedetergentlist.html>



- 製品のラベルやウェブサイトなどでも、成分の界面活性剤が確認できます。

※製品本体の成分表は関連法令に基づいて表示されているため、含有濃度などの条件によっては、ウェブサイト上のリストと製品本体の成分表が一致しないことがあります。

品名	住宅・家具用合成洗剤
成分	界面活性剤(0.2% アルキルアミンオキシド)、泡調整剤
液性	弱アルカリ性
正味量	400ml



使用上の注意を守って、正しく使いましょう

- 身近なものの消毒には、台所周り用、家具用、お風呂用など、用途にあった「住宅・家具用洗剤」を使いましょう。
- 安全に使用するため、製品に記載された使用方法に従い、使用上の注意を守って、正しく使いましょう。
- 手指・皮膚には使用しないでください。



本資料は、2020年5月28日現在の知見に基づいて作成されたものです。随時修正されます。

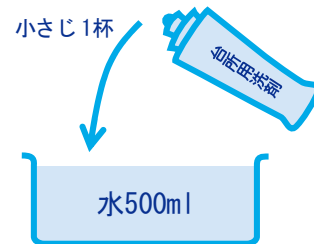
「住宅・家具用洗剤」が手元にない場合には？

台所用洗剤を使って 代用することもできます。

「住宅・家具用洗剤」を使用する場合は、製品に記載された使用方法どおりに使用してください。

(1) 洗剤うすめ液を作る。

たらいや洗面器などに500mlの水をはり、台所用洗剤*を小さじ1杯(5g)入れて軽く混ぜ合わせる。
(*食器洗い機用洗剤ではなく、スポンジなどにつけて使う洗剤です。有効な界面活性剤が使われているかも確認しましょう。)



(2) 対象の表面を拭き取る。

キッチンペーパーや布などに、(1)で作った溶液をしみこませて、液が垂れないように絞る。汚れやウイルスを広げないように、一方向にしっかり拭き取るようにする。

(3) 水拭きする。

洗剤で拭いてから5分程度たったら、キッチンペーパーや布などで水拭きして洗剤を拭き取る。特に、プラスチック部分は放置すると傷むことがあるので必ず水拭きする。



(4) 乾拭きする。

最後にキッチンペーパーなどで乾拭きする。

安全上の注意

- 手指・皮膚には使用しないでください。
- スプレーボトルでの噴霧は行わないでください。

効果的に使うためのポイント

- 作り置きした液は効果がなくなるので、洗剤うすめ液は、その都度使い切りましょう。
- 台所用洗剤でプラスチック部分(電話、キーボード、マウス、TVリモコン、便座とフタ、照明のスイッチ、時計など)を拭いた場合、そのまま放置すると傷むことがあります。必ず、すぐに水拭きしましょう。
- 塗装面(家具、ラッカー塗装部分、自動車の塗装面など)や、水がしみこむ場所や材質(布製カーテン、木、壁など)には使わないでください(シミになるおそれがあります)。